

平成 22 年度 三番瀬再生事業の方向性について（案）

第 28 回三番瀬再生会議 資料 3（抜粋）

## 平成22年度 三番瀬再生事業の方向性について(案)

## 第1節 干潟・浅海域

平成22年度事業の方向性		(参考) 事業の進捗状況	
事業名	事業内容		
1 干潟的環境(干出域等)形成の検討・試験	三番瀬では、埋立てによる干潟の減少や地盤高の低下による浅海域化の進行、汽水的な環境の場の減少等、自然環境が単調化しています。 <b>そこで、市川市塩浜2丁目護岸前面における干潟的環境(干出域等)形成の試験案や他の場所での干潟的環境(干出域等)形成及び淡水導入の試験計画の検討を進めます。</b>	18年度 (事業名)三番瀬再生実現化推進事業	決算額 11,482千円
2 淡水導入の検討・試験		19年度 (事業名)三番瀬再生実現化推進事業	決算額 8,947千円
【地域づくり推進課・検討グループ】		20年度 (事業名)三番瀬再生実現化推進事業	決算見込額 9,653千円
(事業計画における5か年の目標)		<b>実施計画</b> 現在残る干潟的環境を保全しつつ、三番瀬の多様な環境再生を試みるため、試験の目標を明確にしつつ、引き続き事前環境調査等を実施しながら、干潟的環境(干出域等)形成及び淡水導入の試験計画及びモニタリング計画を策定します。 その際、三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会の意見を踏まえるとともに、漁業者、関係機関等との協議等を進めます。 1 三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会の開催 2 試験計画及びモニタリング計画の策定 3 事前環境調査等の実施(春季・夏季・秋季等) 4 漁業者、関係機関等との協議等	
1 干潟的環境(干出域等)形成の検討・試験の実施		<b>事業の実施結果・評価</b> 学識経験者、漁業者、地元住民、環境保護団体等からなる検討委員会を5回開催し、干潟的環境形成及び淡水導入に係る試験計画案、モニタリング計画案を検討しました。また、事前環境調査を実施するとともに、試験実施に伴う周辺環境への定性的な影響を検討しました。 委員会での検討を基に、干潟的環境形成及び淡水導入に係る試験計画原案を作成し、21年度の実施について検討しましたが、具体的な試験実施の計画策定までには至りませんでした。	
2 淡水導入の検討・試験の実施		21年度 (事業名)三番瀬再生実現化推進事業	当初予算額 4,300千円
		(事業名)三番瀬再生実現化試験事業	当初予算額 -千円
		<b>実施計画</b> 三番瀬再生会議(評価委員会の検討結果に基づく)や、三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会での検討を踏まえ、関係機関との協議の上、市川市塩浜2丁目護岸前面における干潟的環境(干出域等)形成試験を推進します。 また、他の場所での干潟的環境(干出域等)形成及び淡水導入の試験計画の検討を進めます。 1 市川塩浜2丁目護岸前面における干潟的環境(干出域等)形成試験のうち生物試験の推進 2 猫実川及び浦安日の出地区での干潟的環境形成の試験計画等の検討	
		<b>事業の進捗状況</b> 20年度に策定した試験計画については、護岸改修に伴うモニタリング調査への影響等が懸念される意見が出ており、市川市塩浜2丁目護岸前面における試験の実施について庁内関係機関と協議しています。試験実施に係る影響については、特に対照測線への影響度について検討しています。	

第5節 海と陸との連続性・護岸

平成22年度事業の方向性		(参考) 事業の進捗状況	
事業名	事業内容		
3 自然再生(湿地再生)事業 【地域づくり推進課・検討G】	<p>現在の三番瀬は、海と陸との変化に富む自然なつながりが護岸によって断ち切られています。</p> <p>そこで、市川市塩浜地区の市川市所有地において、実現化検討委員会での検討を踏まえ、塩浜護岸の改修や地元市・関係機関等との協議調整を図りながら、自然再生(湿地再生)の基本設計を進めます。</p>	18年度	三番瀬再生実現化推進事業 決算額 11,482千円
		19年度	三番瀬再生実現化推進事業 決算額 8,947千円
(事業計画における5か年の目標) 自然再生(湿地再生)の実現に向けた取組		20年度	三番瀬再生実現化推進事業 決算見込額 9,653千円
		<p><u>実施計画</u></p> <p>市川市塩浜地区の市川市所有地において、検討委員会の検討を踏まえ、塩浜護岸の改修や地元市・関係機関等との協議調整を図りながら、自然再生(湿地再生)の基本的事項を確定させていきます。</p>	
		<p><u>事業の実施結果・評価</u></p> <p>学識経験者、漁業者、地元住民、環境保護団体等からなる検討委員会を5回開催しました。また、ワークショップを1回開催し、自然再生に向けた考え方を提案してもらいました。また、土地所有者である市川市から当該地区に対する環境学習施設等の整備計画を提示してもらい、自然再生(湿地再生)の基本的事項を検討しました。</p>	
		21年度	三番瀬再生実現化推進事業 当初予算額 4,300千円
		<p><u>実施計画</u></p> <p>市川市塩浜地区の市川市所有地において、検討委員会の検討を踏まえ、塩浜護岸の改修や地元市・関係機関等との協議調整を図りながら、自然再生(湿地再生)の基本設計を進めます。</p> <p>また、自然再生の実現を図るため地元市や関係機関と協議を進めます。</p>	
		<p><u>事業の進捗状況</u></p> <p>ワークショップでの検討結果について、関係する委員会で報告しました。</p>	

第7節 海や浜辺の利用

平成22年度事業の方向性		(参考) 事業の進捗状況	
事業名	事業内容		
1 ルールづくりの取組 【地域づくり推進課・水産課】	<p>三番瀬の生態系や漁業に配慮しつつ、より多くの人々が海や浜辺に親しみ、利用できるようにしていくことが必要です。</p> <p>そこで、護岸管理等についての地元の調整状況を見ながら、海や浜辺の賢明な利用に関するルール作りに向けて、地域協議の場の設定を進めます。</p> <p>また、水産資源の持続的利用を目的とした既存ルールの周知を徹底するため、関係機関と連携して、チラシや小冊子の配布や現地指導等を行います。</p>	18年度 (事業名) -	決算額 - 千円
		19年度 (事業名) -	決算額 - 千円
(事業計画における5か年の目標) 海や浜辺の賢明な利用のルールづくりに向けた地域協議の場の設置		20年度 (事業名)海面利用指導調整事業 実施計画	決算見込額 2,973千円
		<p>海や浜辺の賢明な利用に関するルールづくり向けに、地域協議の場の設置のための調整を行います。また、水産資源の持続的利用を目的とした既存ルールの周知を徹底するため、関係機関等と連携してチラシの配布や現地指導等を行います。</p>	
		<p>事業の実施結果・評価</p> <p>1 ルールづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールづくり検討・調整の前段として、事例収集を行いました。(全国アマモサミット) 内部検討の段階なので、住民参加・情報公開までには至りませんでした。</li> </ul> <p>2 海面利用指導調整事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「千葉県海面利用協議会」の開催 2回</li> <li>・「海面利用協議会」推奨ルールの周知：ポスターの作成・配布2,000枚、チラシの作成・配布30,000枚</li> <li>・立看板の設置による海面利用ルールの周知：立看板の設置20本</li> <li>・東京湾北部漁場の指導・監視：船舶による指導・監視3回</li> </ul>	
		21年度 (事業名)海面利用指導調整事業 実施計画	当初予算額 2,831千円
		<p>護岸管理等についての地元の調整状況を見ながら、海や浜辺の賢明な利用に関するルールづくりに向けて、地域協議の場の設定を進めます。</p> <p>また、水産資源の持続的利用を目的とした既存ルールの周知を徹底するため、関係機関等と連携してチラシの配布や現地指導等を行います。</p> <p>1 海面利用の調整指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) チラシ等による海面利用ルールの周知</li> <li>(2) アサリ漁場の指導・監視</li> </ul>	
		<p>事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海面利用ルールのチラシ等については、9月に配布予定です。</li> <li>・東京湾北部漁場の指導・監視については、9月以降に実施予定です。</li> </ul>	